



まるい通信

発行人 町議会議員 高阪康彦 蟹江町城二丁目201番地 TEL 95-2205 kotyan@e-marui.com

平成二十七年三月議会
会派新風を代表して

代表質問を行う



前段をそのまます
掲載していま

12番高阪康彦でございます。議長のご許可を戴きましたので、私は会派新風を代表して町長の施政方針より順次質問を致します。

さて、昨年12月に「大義なき解散」といわれた総選挙が行われ、大方の予想通り自公政権が圧勝しました。これは原発の再稼働、安全保障の問題よりも、今の経済、生活がより良くなることを期待し、アベノミスの継続を選らんだものだと思います。政治日程をみますと、平成28年夏には参議院選挙、平成29年4月からは消費税が10%となり、この1年半ぐらいの間に私達が実感出来る経済発展がないと、この期待は失望に変わることになります。アベノミクス第3の

矢となる「成長戦略」が期待される訳ですが、今ひとつ、はつきりとしません。

現代の社会事象を考えますと、光の世界では、白熱灯が蛍光灯にかわり、今はLEDに変わって来ています。青色発光ダイオードの開発で全ての色の光をつくり出すことが可能になり、工業製品としての応用範囲が劇的に広がりました。この功績で3人の日本人学者がノーベル物理学賞を受賞されましたことは記憶に新しい出来事です。又、医学の分野においても、スタッフ細胞はありますが、弥教授がIPS細胞(人口多能性幹細胞)を開発し、ノーベル医学生理学賞を受賞されました。この研究により不治の病といわれた病気に、療養が可能になると期待されています。又、最近トヨタから究極のエコカーと言われる、燃料電池自動車、ミライが発売されました。水素を燃料

とした車です。水素は宇宙で一番豊富にあり、しかもクリーンで将来の有力なエネルギー源とされています。そんな状況なか、家庭用の燃料電池を使った発電・給湯機器メーカーも販売拡大に動き始め、世界に先駆けて、一般の消費者にも水素の利用を広げる取り組みが進んでいます。アベノミクス成長戦略の中にも「水素社会の実現」を掲げています。IT革命、携帯電話が急速に普及しましたように、水素社会の到来もすぐそこに来ると思っています。日本の叡智を集め、これらのことが実現されれば、日本の将来は前途有望であり、明るく光で、満ちあふれるものと確信します。質問に入ります。私の質問は6問であります。

- ①一般会計予算から総額について町の考え方を質問
- ②人口減少問題、若者の結婚、子育てについて質問
- ③小中学校の教育レベルについて質問
- ④JR蟹江駅の整備計画
- ⑤プレミアム付き商品券について質問
- ⑥「マイナンバー制度」について質問をしました。

☆後援会HPに詳細掲載

ご挨拶

町議会議員
高阪康彦

桜の花が葉桜に変わり、漸く春らしい季節を迎えようとしています。後援会の皆様方には益々ご健勝のことと存じます。日頃は応援を戴き有難うございます。さて、春は出会い、別れのシーズンでもあります。議会終了時に、発行している「まるい通信」も41号となり、早くも12年の月日が流れようとしています。皆様の応援でこの間を一生懸命務めさせて頂きました。私なりに努力をし、実現出来たこと、出来なかつたこと様々であります。議会の於いても新人から中堅へと立場が変わり、同志四名と共に会派「新風」を立ち上げ、町長与党の立場で様々な意見を具申しつつ、町長を支えています。本年は皆様方から、この期間の通知表を戴く年となりました。気持ち新たに、自分と与えられた課題を追求し、住民の為、蟹江町の為に頑張ってください。より一層の応援を、心からお願ひ申し上げます。

三月議会より

3月議会は、町長の施政方針が述べられ、平成26年度の補正予算、平成27年度予算案など30議案が全て可決されました。

◇平成27年度一般会計当初予算は総額94億6千6百48万9千円。主な事業として、新蟹江小学校の余裕教室を活用し夏休み期間の学童保育の実施。高齢者入浴助成事業。避難路誘導案内表示設置事業。飛散防止フィルム設置工事などを予定。

全員協議会

◇老人福祉センター(憩いの家)は平成27年6月から10月末までに取り壊し。代替案として入浴助成事業(尾張温泉東海センター)入浴に、助成券を利用して一回6百20円を3百20円で入浴)7月以降に実施。

☆対象者 町内在住60歳以上

☆利用時間 平日のみ pm1時〜pm4時

☆利用助成券 1年間 1人12枚

詳細は6月議会にて

◇JR蟹江駅の周辺整備計画。

▽平成27年度自由通路、南口駅前広場の都市計画(変更)の手続きを実施。国庫補助事業採択に必要な「社会資本整備計画」を策定

▽平成28年度JRと「工事協定」締結

▽平成29年度以降

○詳細設計(自由通路、橋上駅舎など) ↓ 南口駅前広場用地取得 ↓ 工事(着手) 工事期間約4年 平成33年度完成見込

完成予想図

駅北

駅南



建設総額費用 29億5240万円

◇会派新風

静岡県吉田町を視察



歩道橋を利用した避難タワー

☆昨年11月17日会派新風の議員4名は静岡県吉田町を訪問し防災対策、議会報告会開催について、研修視察を致しました。

吉田町は人口約3万人弱、面積約21km²の町です。駿河湾に面し、津波は最大8・6Mを想定しています。右の写真のような通常時は横断歩道橋として利用でき、災害時には津波避難施設として利用する二つの目的を兼ねた施設が町内に15箇所設置されています。

構造は大津波や大規模地震が発生しても壊れない安全な設計になっています。又、防災ラジオの無償配布などの防災対策が行われています。

◇新風議員紹介

- ・ 会長 高阪康彦(三期)
- ・ 副会長 大原龍彦(六期)
- ・ 幹事長 安藤洋一(二期)
- ・ 会計長 水野智見(二期)

◇後援会親睦会開催

平成14年10月9日(木)高阪康彦後援会の親睦会が開催されました。平日にも拘わらず130名の皆様にお出掛けを戴きました。行き先は中山道馬籠宿と天竜峡りんご狩りでした。

馬籠宿では急な坂道でリタイヤーする方も見えました。木曾路を実感することが出来たとおもいます。



りんご園では皆さん楽しんで、りんご狩りをされていました。りんごは美味しかったです。

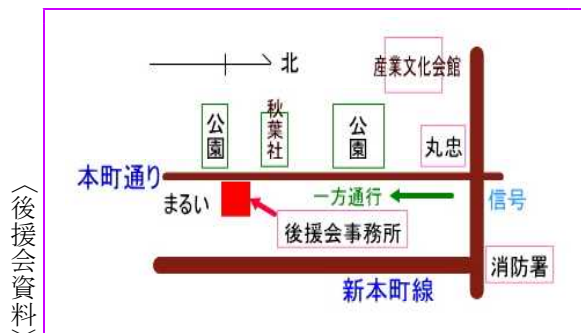
お土産にされた方も大勢お見えになりました。皆様お疲れ様でした。



高阪康彦後援会事務所開設のお知らせ

左記の通り後援会事務所を開設致しましたので、お気軽にお立ち寄りご歓談、ご激励下さいますよう、ご案内申し上げます。

- ・ 日時 4月4日(土) 20日(月)
 - ・ 場所 城二丁目201番地 (まるい店舗内)
 - ・ 時間 午前10時〜午後5時
- 出陣式案内
4月21日(火) 午前9時



(後援会資料)